

第109回

日本陸上

GIFU 2025

競技選手権大会・混成競技

兼 東京 2025 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会

競技選手権大会・リレー競技

競技注意事項

第109回
日本陸上
GIFU 2025

競技選手権大会・混成競技
兼 東京 2025 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会
競技選手権大会・リレー競技

2025 7.12 SAT - 13 SUN 岐阜メモリアルセンター長良川競技場 (岐阜)

Road to Tokyo - World Athletics Championships.
2025年9月13日から、東京2025世界陸上開催。

ナンバーワンの頂上決戦

大会名 : 第 109 回日本陸上競技選手権大会・混成競技
第 41 回 U20 日本陸上競技選手権大会・混成競技
第 109 回日本陸上競技選手権大会・リレー競技
第 56 回 U16 陸上競技大会・リレー競技

期日 : 2025 年 7 月 12 日 (土) ~13 日 (日)

会場 : 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

主催 : 日本陸上競技連盟

主管 : 岐阜陸協競技協会

第109回

日本陸上

GIFU 2025

競技選手権大会・混成競技
東京 2025 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会
競技選手権大会・リレー競技

競技日程 1日目 | 7月12日（土）

6月30日（月）現在

No.	開始時刻	日本選手権	U20	サブイベント	種 目	組 数	招集時刻		出場数	備考
							開 始	完 了		
1	9:10		U20男子十種		100m	2	8:40	8:50	16	
2	9:40		U20女子七種		100mH	2	9:10	9:20	16	
3	10:00	女子七種			100mH	3	9:30	9:40	24	
4	10:20		U20男子十種		走幅跳	1			16	Cピット (バックスタンド側)
5	10:30	男子十種			100m	3	10:00	10:10	24	
6	10:50	女子リレー			4×100mR予選	3組2+2	1組-2組 10:20 3組 10:30	1組-2組 10:30 3組 10:40	27	
7	11:20	女子七種			走高跳	2			24	A/Bピット
8			U20女子七種		走高跳				16	
9	11:30		U20男子十種		砲丸投	2組			16	A/Bピット
10	11:40	男子十種			走幅跳	2組			24	A/Bピット
11	11:40	男子リレー			4×100mR予選	3組2+2	1組-2組 11:10 3組 11:20	1組-2組 11:20 3組 11:30	27	
12	13:20		U20男子十種		走高跳	2組			16	A/Bピット
13	13:30	男子十種			砲丸投	2組			24	A/Bピット
14	14:15	女子リレー			4×400mR予選	3組2+2	1組-2組 13:45 3組 13:55	1組-2組 13:55 3組 14:05	27	
15	14:50	女子七種			砲丸投	1組			24	Aピット
16	14:50		U20女子七種		砲丸投	1組			16	Bピット
17	15:00	男子リレー			4×400mR予選	3組2+2	1組-2組 14:30 3組 14:40	1組-2組 14:40 3組 14:50	27	
18	15:15	男子十種			走高跳	2組			24	A/Bピット
19	16:00		U20男子十種		400m	2組			16	
20	16:40		U20女子七種		200m	2組			16	
21	17:00	女子七種			200m	3組			24	
22	17:45	男子十種			400m	3組			24	

※欠場に伴い、組数・ラウンドを変更する可能性があります。最新情報は大会HPにてご確認ください。
※欠場などによりエントリー数が増減となる可能性があります。

第109回

日本陸上
GIFU 2025

競技選手権大会・混成競技

※ 東京 2025 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会

競技選手権大会・リレー競技

競技日程 2日目 | 7月13日 (日)

6月30日 (月) 現在

No.	開始時刻	日本選手権	U20	サブイベント	種 目	組 数	招集時刻		出場数	備考
							開 始	完 了		
1	9:30		U20男子十種		110mH	2組	9:00	9:10		
2	10:00		U20女子七種		走幅跳	2組	9:20	9:30		Cビット (バックスタンド側)
3	10:20		U20男子十種		円盤投	1組				
4	10:30	男子十種			110mH	3組	10:00	10:10		
5	10:55	女子七種			走幅跳	2組	10:15	10:25		A/Bビット
6	11:10			U16女子	4×100mR予選	5組	10:40	10:50		
7	11:20	男子			十種円盤投	1組				
8	11:50		U20男子十種		十種棒高跳	2組				A/Bビット
9	11:55			U16男子	4×100mR予選	5組	11:25	11:35		
10	13:00		U20女子七種		七種やり投	1組				
11	13:00	女子リレー			4×100mR決勝	1組	12:30	12:40	8	
12	13:10	男子リレー			4×100mR決勝	1組	12:40	12:50	8	
13	13:40	男子十種			棒高跳	2組				A/Bビット
15	14:15	女子七種			やり投	1組				
14	14:20			U16女子	4×100mR決勝	A・B	13:50	14:00		
16	14:40			U16男子	4×100mR決勝	A・B	14:10	14:20		
17	15:10	U16リレー & 日本選手権表彰式								
18	15:40	男子十種前半	U20男子十種		やり投	1組				
19	16:20	女子リレー			4×400mR決勝	1組	15:50	16:00	8	
20	16:30	男子リレー			4×400mR決勝	1組	16:00	16:10	8	
21	16:50	マイル表彰式								
22	17:00	男子十種後半			十種やり投					
23	17:00		U20女子七種		800m	2組				
24	17:30	女子七種			800m	2組				
25	18:10		U20男子		十種1500m	1組				
26	18:20	女子七種表彰式								
27	18:30	男子			十種1500m	1組				
28	18:50	男子十種表彰式								

※欠場に伴い、組数・ラウンドを変更する可能性があります。最新情報は大会HPにてご確認ください。

※欠場などによりエントリー数が増減となる可能性があります。

※日本選手権混成女子七種競技 800m について、出場選手が 20 名以下となった場合は 1 組（オープンスター）で競技を実施する

『練習会場での注意事項』：混成競技

- 1 練習は下表により指定された場所、時間帯で、事故防止に十分配慮して行うこと。特に投てき練習の際には監督・コーチ立ち会いのもと安全に留意して行うこと。なお、練習中に発生したけが等については、応急処置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。
- 2 練習場所、練習時間は、天候・状況によって変更や制限をする場合がある。
- 3 練習会場では、競技役員の指示に従って練習をすること。
- 4 競技者は練習会場への入場の際はADカードを明示すること。監督・コーチは会場内で常にADカードが確認できるよう携行すること。

練習会場使用日程

会 場	種 目	7月11日（金） 前日練習日	7月12日（土） 第1日	7月13日（日） 第2日
メイン競技場	トラック	10：00～16：00	7：30～9：00	7：30～8：30 9：20～10：00
	バック ストレート		9：00～10：30	8：30～10：40
	走高跳 (Bゾーン)		7：30～8：30	
	棒高跳 (Bゾーン)	10：00～16：00		7：30～8：30
	走幅跳	10：00～16：00	7：30～8：30	7：30～8：30
	砲丸投 (Aゾーン)	10：00～16：00		
	円盤投 (Aゾーン)	10：00～11：30 13：30～14：30		
	やり投 (Aゾーン)	11：30～13：00 14：30～15：30		

第109回日本陸上競技選手権大会・混成競技・第41回U20日本陸上競技選手権大会・混成競技
【競技注意事項】

1 競技規則について

本大会は、2025年度WA競技規則、日本陸上競技連盟競技規則・競技会における広告および展示に関する規程、並びに本大会申し合わせ事項に基づいて実施する。

2 練習場及び練習について

- (1) 大会当日のトラック競技・フィールド競技の練習は本競技場で行うが周囲に十分注意して行うこと。競技開始後は、ハードル種目のみ監督・コーチが招集完了時刻まではトラック内で指導できるものとする。なお、雷管を使用したスタート練習は禁止する。
- (2) 本競技場でのフィールド種目の練習は、競技開始30分前から（棒高跳は60分前から）行うことができる。ただし、競技役員の指示に従うこと。
- (3) 大会前日の本競技場での練習は、大会要項に記載のとおりとする。また、補助競技場および投てき練習場は前日及び当日も使用できるが、指導者の監督の下、競技役員の指示に従い安全に配慮して実施すること。

3 競技用靴について（TR5.2参照）

- (1) スパイクピンの数は11本以内とし、長さは9mm以内、走高跳・やり投は12mm以内とする。靴底の厚さは、20mmまでとする。
- (2) World Athletics (WA) が承認したシューズリストでNoと記載されている靴については使用ができないので、各自で確認をしておくこと。
<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>
- (3) 靴底の厚さについては、TR5及び「競技用靴に関する規程」に準じる。
規定を超える靴での出場は認めない。
- (4) 競技終了後ポストイベントコントロールエリアにて、無作為に定められた競技者を対象に、使用した靴を提示することを求めることがある。
- (5) 使用された靴に関して、審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後に提出を求めることがある。

4 競技者の招集方法について

- (1) 招集は、両日の第1種目のみ下記に示す時刻のとおり行う。集合場所は、（トラック種目：混成控室前、フィールド種目：現地）とする。ただし、U20日本選手権の円盤投については、110mHフィニッシュ後競技役員の指示に従い、直接円盤投の競技場所へ移動すること。なお、110mH集合時に、アスリートビブス、スパイク（シューズ）、バッグの中身、衣類の商標の確認と点検を受けること。

種目	招集及び集合開始時刻	招集及び集合完了時刻
トラック種目	競技開始予定時刻30分前	競技開始予定時刻20分前
フィールド種目	競技開始予定時刻40分前 (棒高跳は70分前)	競技開始予定時刻30分前 (棒高跳は60分前)

※競技者は、ビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で所持または使用することはできない。

- (2) 次種目から欠場する場合は、混成競技審判長に申し出ること。その後、欠場届を本競技場招集所付近に設けるTICに提出すること。
- (3) 招集完了時刻に遅れた場合は、当該種目を欠場するものとして処理する。この場合は、次の種目からの出場はできないものとする。

5 アスリートビブスについて (TR5.7~11を厳守)

- (1) アスリートビブスは、3枚(胸・背・手荷物用)配付する。
- (2) すべての競技者は、ユニフォームの胸・背に折らずにつけること。ただし、跳躍競技は胸・背いずれかにつけるだけでよい。
- (3) トラック種目では、配付した腰ナンバー標識を左右の腰に確実につけること。

6 競技について

- (1) トラック競技のレーン順は、プログラム記載順による。
- (2) トラック種目においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートした競技者は失格となる。
- (3) ハードルの高さと投てき種目の重さについては以下のとおりである。

【日本選手権】

ハードルの高さ	男子	110mH : 1.067m
	女子	100mH : 0.838m
投てき種目	男子	砲丸投 : 7.260kg 円盤投 : 2.000kg やり投 : 800g
	女子	砲丸投 : 4.000kg やり投 : 600g

【U20日本選手権】

ハードルの高さ	男子	110mH : 0.991m
	女子	100mH : 0.838m
投てき種目	男子	砲丸投 : 6.000kg 円盤投 : 1.750kg やり投 : 800g
	女子	砲丸投 : 4.000kg やり投 : 600g

- (4) 欠場する時は、本大会規定の欠場届(日本陸連HP大会要項)に必要事項を記入し、大会事務局(岐阜陸協事務所)にFAX : 058-294-6491すること。大会期間中はTICに提出すること。

7 競技方法について

- (1) 男子の砲丸投は、A、Bの2つのピットで実施する。組分けと試技順はプログラム記載の順番とする。
- (2) 走高跳および棒高跳は、A、Bの2つのピットで実施する。組分けは競技者の申請により決定し、試技順はプログラム記載の順番を原則とする。競技者は、走高跳は1日目、棒高跳は2日目の最初の招集時に、希望する最初の高さを申請すること。
- (3) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は以下の通りとする。

【日本選手権】

種目	練習	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
男子走高跳	任意の高さ	1m75	1m78	1m81	1m84	1m87	1m90	1m93	3cmずつ上げる
女子走高跳	任意の高さ	1m40	1m43	1m46	1m49	1m52	1m55	1m58	3cmずつ上げる
男子棒高跳	任意の高さ	3m70	3m80	3m90	4m00	4m10	4m20	4m30	10cmずつ上げる

【U20日本選手権】

種目	練習	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
男子走高跳	任意の高さ	1m60	1m63	1m66	1m69	1m72	1m75	1m78	3cmずつ上げる
女子走高跳	任意の高さ	1m40	1m43	1m46	1m49	1m52	1m55	1m58	3cmずつ上げる
男子棒高跳	任意の高さ	2m80	2m90	3m00	3m10	3m20	3m30	3m40	10cmずつ上げる

(4) 日本選手権とU20日本選手権十種のやり投の開始時刻は競技日程を基本とするが、棒高跳が早く終了した競技者でグループ編成し、開始時間をずらして行う場合がある。先に開始するグループの競技者と開始時刻は、各競技者の棒高跳終了時に連絡する。

(5) 100m、100mH、110mHについては、競技開始45分前までに使用する走方向を発表する。

(6) 十種競技の最終種目1500mは、9種目終了時点の合計得点の高い順にレーン内側から整列する。腰ナンバー標識も得点順に1からとする。

(7) 七種競技の最終種目800mの組分けとレーンについては、6種目終了時点の合計得点の高いグループを最終組とし、合計得点の高い順に1レーンから割り当てる。腰ナンバー標識はレーンナンバーと同じ数字をつける。ただし、競技者数が20名以下の場合は組み分けをしないで1組とする。

8. 競技用器具について

(1) 競技に使用する用器具は棒高跳用ポールを除き、全て主催者が用意したものを使用しなければならない。

(2) 投てき用具については、公表された競技場備え付け用具リストにないものは、持ち込みを認める。持ち込み希望者は、当該種目の競技開始90分前までにTICで検査を受けること。

ただし、検査に合格した用具は一括借り上げとし、参加競技者で共有できるものとし、競技終了後に担当総務員がTICで返却する。競技中に破損が生じて主権者は一切の責任を負わない。

(3) フィールド競技で、助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したものを2個まで、サークルからの投てき種目では1個置くことができる。個人の所有物は使用できない。

9. 競技場への入退場について

招集所からの競技場への入場および競技終了後の退場は、競技役員の指示による。

10. 表彰について

(1) 1位～8位の競技者の表彰は、正面スタンド下で行う。競技者はチームウェアを着用する。

(暑いときはTシャツも可) なお、競技終了後に競技役員が誘導する。

(2) 1位の競技者にはカップ、賞状とメダル、2位、3位の競技者には賞状とメダル、4位～8位

までの競技者には賞状を授与する。

- (3) 各種目の1位の競技者には、各種目終了直後に各種目の競技場所付近に設置されるインタビューボード前で記念品の贈呈を行う。

11. 更衣室及び選手控え所について

- (1) 競技者控室は、本競技場1階雨天走路横に用意する。なお、女子控室には、指導者・関係者でも男性の立ち入りを禁止する。ADカードは、出場競技者1人に1枚を配付するが、2名以上の出場者がいるチームでも、原則として最高2枚までとする。
- (2) 更衣室内のシャワー室は、混成競技係に申し出て使用すること。ただし、2日目競技終了後の使用は禁止する。更衣後の荷物は各自で管理すること。
- (3) 貴重品は各自で保管すること。紛失・盗難について万一の事故があっても主催者は責任を負わない。また、ごみの後始末は各自で行うこと。

12. ドーピング・コントロールテストについて（大会要項のとおりである）

13. 練習会場と日程（別項）

14. 一般注意事項

- (1) 競技場内で着用するウェアや持ち込むバッグ等に表示されている商標は、「競技会における広告及び展示物に関する規程」に示すサイズを超えてはならない。これに違反したものについては、違反している個所にマスキングテープ等を貼って対応する。
- (2) 応急処置、その他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡する。
- (3) 競技場での疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。医務室は本競技場1階に設置する。
- (4) 届けられた遺失物についてはT I Cで保管する。保管期間は7月13日競技終了までとする。
- (5) 記録はその都度発表するが記録用紙等の掲示はしない。大会ホームページに随時アップする。
- (6) 「記録証明書」を希望する競技者は、T I Cに500円を添えて申し込むこと。
- (7) スタンドを含む競技場内への応援用のぼり・旗等の掲出、展示は「競技会における広告および展示物に関する規程」に基づく。

15. その他

- (1) プログラムに誤記がある場合には、1日目9時まで、T I Cへ申し出ること。
- (2) ポールの輸送を希望する者は、各自で配送を事前手配したうえでT I Cに申し出ること。

第109回日本陸上競技選手権大会・リレー競技

【競技注意事項】

1 競技規則について

本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技会における広告および展示物規程、本大会申し合わせ事項に基づいて実施する。リレーメンバーに関しては、TR24.10（国際）を適用する。

2 競技場の入退場について

- (1) 競技会当日の入場開始時刻は7月12日（土）7：30、13日（日）7：30とする
- (2) 競技者及びチーム関係者は入場の際に所定のADカードを身につけること。
- (3) 競技場内は表示に従って移動すること。

3 練習場所について

(1) 日本選手権リレー

- 7月11日（金）終日：補助競技場
- 7月12日（土）9:00～14：00：補助競技場
- 7月13日（日）終日：補助競技場

(2) U16リレー

- 7月11日（金）競技場と補助競技場での練習は認めない。
- 7月12日（土）14:00～17:00：補助競技場
- 7月13日（日）終日：補助競技場

(3) レーンの使用について

規制はしないが、役員の手配に従い、お互いに安全に気を付けて行うこと。

4 欠場について

エントリー発表後に欠場する者は、欠場届に必要事項を記入し大会前日15時までに岐阜陸上競技協会に送信すること。競技会当日は競技開始時刻の90分前、決勝は60分前までにTICに提出すること。届け出がなく欠場した者は、本連盟及び加盟団体の主催・主管する今後の競技会に出場を認めない処置を講ずることがある。

※欠場届 (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/athleticclub/form/>)

※岐阜陸上競技協会 FAX：058-294-6491 E-mail：gifurik-jim@rhythm.ocn.ne.jp)

5 招集・オーダーについて

- (1) 招集所は、第4ゲート（100mスタート地点）付近に設置する。
- (2) 各競技の招集開始時刻・招集完了時刻、リレーオーダー用紙提出締切時刻はタイムテーブルの記載の通りとする。怪我等でメンバーの入れ替えについても、ここで対応する。リレーオーダー用紙は、入場受付時に配布したものを招集所に提出すること。
- (3) 競技者は決められた時間内に招集所で競技者係による招集を受けること。
- (4) アスリートビブス、持ち物のなどの商標チェックも受けること。アンカーは腰ナンバー標識を受け取ること。

- (5) ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- (6) 代理人による招集は認めない。招集完了時刻に遅れた場合は当該種目を欠場したものとして処理する。
- (7) 各リレーのオーダーはTR24.10（国際）を適用し、リレーチームのメンバーはどのラウンドにおいてもその競技または他の種目に申し込んでいる競技者であれば、誰でも出場することができる。最初のラウンドに出場した競技者は、その後のラウンドを通して、最大4名まで他の競技者と交代することができる。

6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスはそのままの大きさと胸（チーム名）と背部（個人番号）に確実に固定すること。
- (2) 競技者に腰ナンバー標識を交付する。4×100mRはアンカーのみ左右の腰、4×400mRは第2～3走は右側の腰・アンカーは左右の腰の高い位置（ランニングパンツに装着のこと。上衣への貼付は不可）に、記載の数字が身体の実横となるように注意してつけること。

7 競技区域への入場について

- (1) 競技区域への入退場はすべて競技役員の指示・誘導に従うこと。
- (2) 競技区域には、役員の指示に従うこと。予選は各地点に誘導する。決勝は第4ゲートからチームごとに入場すること。
- (3) 荷物は、競技役員がPECRに運搬する。（決勝のみ）
- (4) 退場について
PECRにて荷物を受け取り、PECRより選手控えエリアへ戻ること。（決勝のみ）

8 更衣室について

本競技場内の更衣室は混成競技会出場者の控室として使用するため使用することができない。サンサンデッキ下（控え場所）に簡易テント等の設置は認める。

9 競技及び競技方法について

- (1) ①計時は全て写真判定装置を使用する。
 - ②競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
 - ③組合せ及びレーン順は、日本陸上競技連盟特設サイトにて発表する。
 - ④前日15時までに提出された欠場届の状況を反映し、予選の番組編成を行う。
 - ⑤リレーで使用するマーカーは、レース終了後は各チームの責任で必ず外すこと。
 - ⑥競技用器具は、マーカーも含め主催者が用意したものに限る。
- (2) 抗議と上訴について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、競技結果が大型表示板で正式に発表されてから30分以内に、競技者自身または代理人、あるいはチームを代表する者がTICに申し出ること。審判長が再度検証し裁定を伝える。この裁定に不服がある場合

は、「上訴申立書」に記入のうえ、預託金（1万円）を添えT I Cに申し出ること。

10 競技用靴について（TR5.2参照）

- （1）スパイクピンの数は11本以内とし、長さは9mm以内、靴底の厚さは、20mmまでとする。
- （2）World Athletics（WA）が承認したシューズリストでNoと記載されている靴については使用ができないので、各自で確認をしておくこと。
<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>
- （3）靴底の厚さについては、TR5及び「競技用靴に関する規程」に準じる。
規定を超える靴での出場は認めない。
- （4）競技終了後ポストイベントコントロールエリアにて、無作為に定められた競技者を対象に、使用した靴を提示することを求めることがある。
- （5）使用された靴に関して、審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後に提出を求めることがある。

11 表彰について

- （1）各種目の第1位から第3位にはメダルと賞状を、第4位から第8位には賞状を授与する。
- （2）第1位から第3位までの入賞者は、表彰式にて表彰を行う。指定された時間に正面スタンド下ホールの表彰者待機場所に集合すること。
- （3）第4位～第8位までの入賞者には、正式発表後から30分を経過してから、T I Cで賞状をお渡しする。

12 「競技会における広告および展示物に関する規程」適用

競技場内で着用するウェアや持ち込むバッグ等に表示されている商標は、「競技会における広告及び展示物に関する規程」に示すサイズを超えてはならない。これに違反したものについては、違反している個所にマスキングテープ等を貼り処置する。

13 その他

- （1）競技中の事故については主催者側で応急処置をするが、以後の責任を負わない。
- （2）記録はその都度、アナウンス、大型表示板及び記録結果携帯速報サイトに発表する。
- （3）届けられた遺失物については、競技中はT I Cにて一時的に保管するが、競技終了後は競技場管理室で保管する。保管期間は7月13日（日）競技会終了後までとする。
- （4）記録証は1部500円で発行する。希望者は7月13日（日）15時までにT I Cに申し出ること。
- （5）提出書類等については以下の通りとする

	提出書類等	配付・提出先	提出締切時刻
1	スタートリスト訂正届	T I C	競技開始時刻の2時間前まで
2	欠場届（競技会前日まで） 欠場届（競技会当日）	T I C	7月11日（金）15時まで 競技開始時刻の90分前（決勝は60分前）まで
3	抗議申立（口頭）	T I C	正式記録の発表後30分まで
4	上訴申立書（文書）	T I C	審判長公式裁定後30分まで

第56回U16陸上競技選手権大会・リレー競技（4×100mリレー）

【競技注意事項】

1 競技規則について

本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技会における広告および展示物規程、本大会申し合わせ事項に基づいて実施する。

2 競技場の入退場について

- (1) 競技会当日の入場開始時刻は7月13日（日）7：30とする
- (2) 競技者及びチーム関係者は入場の際に所定のADカードを身につけること。
- (3) 競技場内は表示に従って移動すること。

3 練習場所について

- (1) U16リレーの練習場所は補助競技場のみとする。
 - 7月11日（金）競技場と補助競技場での練習は認めない。
 - 7月12日（土）14:00～17:00：補助競技場
 - 7月13日（日）終日：補助競技場
- (2) レーンの使用について
規制はしないが、役員の指示に従い、お互いに安全に気を付けて行うこと。

4 欠場について

エントリー発表後に欠場する者は、欠場届に必要事項を記入し大会前日15時までに岐阜陸上競技協会に送信すること。競技会当日は競技開始時刻の90分前、決勝は60分前までにTICに提出すること。届け出がなく欠場した者は、本連盟及び加盟団体の主催・主管する今後の競技会に出場を認めない処置を講ずることがある。

※欠場届 (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/athleticclub/form/>)

※岐阜陸上競技協会 FAX：058-294-6491 E-mail：gifurik-jim@rhythm.ocn.ne.jp)

5 招集・オーダーについて

- (1) 招集所は、第4ゲート（100mスタート地点）付近に設置する。
- (2) 各競技の招集開始時刻・招集完了時刻、リレーオーダー用紙提出締切時刻はタイムテーブルの記載の通りとする。怪我等でメンバーの入れ替えについても、ここに対応する。リレーオーダー用紙は、入場受付時に配布したものを招集所に提出すること。
- (3) 競技者は決められた時間内に招集所で競技者係による招集を受けること。
- (4) アスリートビブス、持ち物のなどの商標チェックも受けること。アンカーは腰ナンバー標識を受け取ること。
- (5) ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- (6) 代理人による招集は認めない。招集完了時刻に遅れた場合は当該種目を欠場したものとして処理する。

6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスはそのままの大きさと胸（チーム名）と背部（個人番号）に確実に固定すること。
- (2) アンカーの競技者に腰ナンバー標識を交付する。左右の腰の高い位置（ランニングパンツに装着のこと。上衣への貼付は不可）に、記載の数字が身体の真横となるように注意してつけること。

7 競技区域への入場について

- (1) 競技区域への入退場はすべて競技役員の指示・誘導に従うこと。
- (2) 競技区域には、役員の指示に従うこと。予選は各地点に誘導する。決勝は第4ゲートからチームごとに入場すること。
- (3) 荷物は、競技役員がPECRに運搬する。（決勝のみ）
- (4) 退場について
PECRにて荷物を受け取り、PECRより選手控えエリアへ戻ること。（決勝のみ）

8 更衣室について

本競技場内の更衣室は混成競技会出場者の控室として使用するため使用することができない。サンサンデッキ下（控え場所）に簡易テント等の設置は認める。

9 競技及び競技方法について

- (1) ①計時は全て写真判定装置を使用する。
 - ②競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
 - ③組合せ及びレーン順は、日本陸上競技連盟特設サイトにて発表する。
 - ④前日15時までに提出された欠場届の状況を反映し、予選の番組編成を行う。
 - ⑤リレーで使用するマーカーは、レース終了後は各チームの責任で必ず外すこと。
 - ⑥競技用器具は、マーカーも含め主催者が用意したものに限る。

(2) 抗議と上訴について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、競技結果が大型表示板で正式に発表されてから30分以内に、競技者自身または代理人、あるいはチームを代表する者がT I Cに申し出ること。審判長が再度検証し裁定を伝える。この裁定に不服がある場合は、「上訴申立書」に記入のうえ、預託金（1万円）を添えT I Cに申し出ること。

10 競技用靴について

- (1) スパイクのピンの長さは、9mm以内とし、スパイクのピンの数は11本以内とする。
- (2) Would Athletics (WA) が承認したシューズリストで「NO」と記載されている靴は使用できないので、各自で確認しておくこと。
- (3) 使用された靴に関して審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後、使用した靴の提出を求めることがある。

11 表彰について

- (1)各種目の第1位から第3位にはメダルと賞状を、第4位から第8位には賞状を授与する。
- (2)第1位から第3位までの入賞者は、表彰式にて表彰を行う。指定された時間に正面スタンド下ホールの表彰者待機場所に集合すること。
- (3)第4位～第8位までの入賞者には、正式発表後から30分を経過してから、TICで賞状をお渡しする。

12 「競技会における広告および展示物に関する規程」適用

競技場内で着用するウェアや持ち込むバッグ等に表示されている商標は、「競技会における広告および展示物に関する規程」に示すサイズを超えてはならない。これに違反したものについては違反している個所にマスキングテープ等を貼り処置する。

13 その他

- (1)競技中の事故については主催者側で応急処置をするが、以後の責任を負わない。
- (2)記録はその都度、アナウンス、大型表示板及び記録結果携帯速報サイトに発表する。
- (3)届けられた遺失物については、競技中はTICにて一時的に保管するが、競技終了後は競技場管理室で保管する。保管期間は7月13日(日)競技会終了後までとする。
- (4)記録証は1部500円で発行する。希望者は7月13日(日)15時までにTICに申し出ること。
- (5)提出書類等については以下の通りとする

	提出書類等	配付・提出先	提出締切時刻
1	スタートリスト訂正届	TIC	競技開始時刻の2時間前まで
2	欠場届（競技会前日まで） 欠場届（競技会当日）	TIC	7月11日（金）15時まで 競技開始時刻の90分前(決勝は60分前)まで
3	抗議申立(口頭)	TIC	正式記録の発表後30分まで
4	上訴申立書(文書)	TIC	審判長公式裁定後30分まで

投擲器具常備一覧表

砲丸 7.26kg	現有数	NISHI品番	WA承認
ニシ 鉄製 男子用 Φ120.0mm	2	F251A	○
ニシ 鉄製 男子用 Φ125.5mm	3	F251	○
ニシ 鉄製 男子用 Φ129.0mm	8	F251C	○

砲丸 6.0kg (U20)	現有数	NISHI品番	WA承認
ニシ 鉄製 男子用 Φ117.0mm	12	F291	○

砲丸 4.0kg	現有数	NISHI品番	WA承認
ニシ 鉄製 女子用 Φ99.0mm	3	F253A	○
ニシ 鉄製 女子用 Φ103.0mm	4	F253	○
ニシ 鉄製 女子用 Φ109.0mm	7	F253C	○

円盤 2.0kg	現有数	NISHI品番	WA承認
ニシ スーパー 男子用	6	F301B	○
ニシ スーパーハイモーメント 男子用	4	F331A	○
デンフィー ユルゲンシュルツ 男子用	1	C741	○

円盤 1.75kg (U20)	現有数	NISHI品番	WA承認
ニシ スーパー 男子用	5	F304B	○
ニシ スーパーハイモーメント 男子用	5	F334	○

やり 800g	現有数	NISHI品番	WA承認
ニシ スーパーDR 80m	3	F453E	○
ニシ Hybrid Genome X	2	NF458	○
ネメト クラシック 90m	2	NC828	○
ネメト クラシック 85m	2	NC829	○
ノルディック エアグライダー flex6.1 男子用	3	C760A	○
ノルディック オービット flex6.6 男子用	2	C761A	○
ノルディック チャンピオン flex6.4 男子用	1	C762A	○
ノルディック スーパーエリート800 flex6.8 男子用	1	C763A	○

やり 600g	現有数	NISHI品番	WA承認
ニシ スーパーDR 70m	4	F463F	○
ノルディック ダイアナ80m 女子用	1	C771C	○
ノルディック ダイアナ70m 女子用	2	C772C	○
ノルディック ダイアナ60m 女子用	3	C773C	○
ノルディック ダイアナ50m 女子用	1	C774C	○
ノルディック スター50m 女子用	1	C775C	○
ニシ Hybrid Genome X	2	NF466	○
ノルディック ダイアナ flex6.2 女子用	2	C771D	○
ノルディック ダイアナクラシック flex7.2 女子用	1	C773D	○
ノルディック ダイアナNXS flex7.2 女子用	1	C773E	○
ノルディック ダイアナクラシック flex7.7 女子用	2	C774D	○
ノルディック スーパーエリート flex7.0 女子用	1	C775D	○
ネメト クラシック 80m	2	NC835C	○
ネメト クラシック 75m	2	NC836C	○